

公益財団法人常盤同郷会 平成 22 年度事業計画(主要部分)

平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで

1. 公益財団法人常盤同郷会への名称変更及び役員、評議員、顧問の就任	公益財団法人常盤同郷会へ名称変更登記 平成 22 年 4 月 1 日 理事、監事、評議員、顧問の就任日 平成 22 年 4 月 1 日 (内訳 別紙参照)
2. 任命	<p>任命 秋山兄弟生誕地主任研究員 橋莊二(財団会計、秋山兄弟生誕地、合気道部) 渡部康男(秋山兄弟生誕地) 一色素至(柔道部) (3人)</p> <p>任命 秋山兄弟生誕地研究員 仙波満夫、三戸恒則、河端久美子、森松隆子、 足立あけみ、武智チエ、仙波和子、原伴子、 沼田淳子、石川祥子、玉柳澄子、大野紀子、 荒井恵子、川内元子、菅野実千代、豊浦房枝 (16人)</p>
3. 公益財団法人初年度における課題	<p>寄附金募集体制の確立 「秋山兄弟生誕地保存会」(税制優遇措置対象外)は廃止 公益3事業、及び収益2事業の拡充 法人組織の充実</p>
(1) 公益3事業	<p>奨学育英 (公1) 体育の補導 柔道部 と合気道部の強化、 常盤同郷会賞の内容充実</p> <p>人物博物館 (公2) 秋山兄弟生誕地で、秋山好古・眞之兄弟の生涯と生きざまを、 研究員の説明と資料の展示により、青少年及び一般入場者に 理解してもらう。 研究員の説明能力向上と展示資料の充実 年末、年始の開館</p> <p>学生寮・常盤学舎(公3) 常盤学舎新入寮生の募集強化と寮生活の快適化 本年度中に、寮の将来についての方針を決める。</p>
(2) 収益2事業	<p>物販 (収1) 秋山兄弟生誕地内売店の売上増加</p> <p>駐車場 (収2) 常盤学舎敷地内の駐車場5台(隣接商店の要望)の継続</p>
(3) 法人組織の充実 = 3委員会制度の発足	<p>財務公報委員会 評議員全員と理事長、常務理事で構成 秋山兄弟生誕地委員会 関係する理事で構成 常盤学舎委員会 常盤学舎OBの理事で構成 (注) 全ての理事は委員会 又は のいずれかの構成員となる。</p>